

# 株式会社 明治

十勝工場/北海道河西郡芽室町

株式会社 明治は、赤ちゃんからお年寄りまであらゆる世代のお客様に向けて、おいしさと安全にこだわった牛乳、ヨーグルト、チーズ、アイスクリーム、チョコレート、栄養食品などを生産されています。2016年に創業100周年を迎えた同社は、「食と健康のプロフェッショナル」として、強みとしている研究並びに開発技術を活かし、新たな価値創造への挑戦を続け、お客様の「健康な食生活」へ大きく貢献してこられました。

停電対応型CGSを導入された明治十勝工場では、品質にこだわったナチュラルチーズ、生クリーム、ホエイ粉などを生産しており、実際にチーズの製造工程を見学し、同社のものづくりに対するこだわりを学ぶことができる「明治なるほどファクトリー十勝」が併設されています。



(株)明治 十勝工場 外観

## 補助事業の概要

- 導入設備: 停電対応型ガスエンジン 3,200kW × 2台
- 共同申請者: 東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社 (エネルギーサービス方式)

## 事業者様の声

## 補助金を用いた設備導入の経緯と効果

株式会社 明治 十勝工場 設備環境課 様

当社では、北海道胆振東部地震により発生した道内大規模停電を経験したことを踏まえ、全社を挙げて事業継続計画の見直しを行いました。

十勝工場は、当社における道内最大規模の工場であり、原料の受け入れを継続する必要があること、加えてチーズなど温度管理が必要な品目を取り扱っていることから、十勝工場全体の事業継続性を更に強化することになり、系統電力が遮断した場合においても、工場の稼働が可能となる容量を有する設備の導入について検討することになりました。

検討にあたっては、当工場における事業継続性を向上させることに主眼を置き、さらに平時の省エネルギー化やCO2削減等、環境に配慮した常用発電機の導入を検討した結果、中圧ガス仕様のガスエンジンコージェネレーションシステムの導入を決めました。

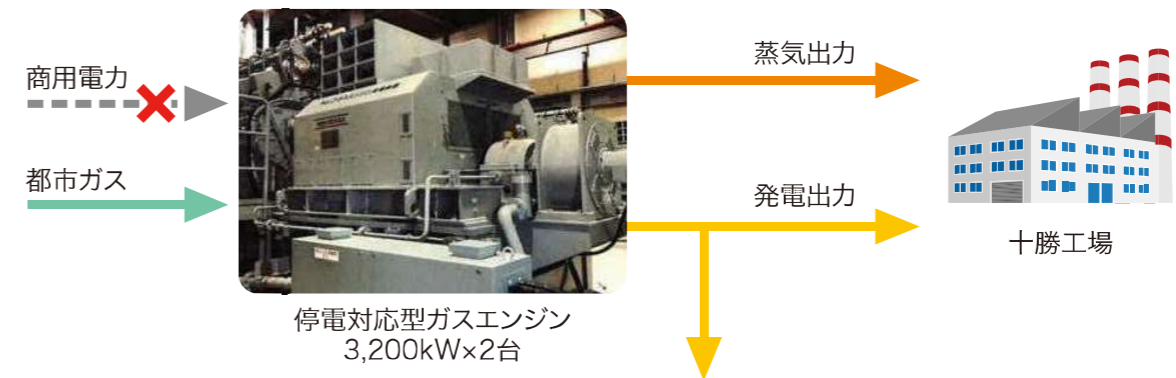
導入にあたっては、業務効率化の観点から資金調達、設計・施工、運転管理などをワンストップ対応できるエネルギーサービス方式による設備導入とし、また、補助金を活用したことでトータルコストを抑えながら、事業継続性の向上を実現することができました。

当社では、2023年度の中期経営計画において、さらなるCO2排出量の削減を達成するためのESG投資を掲げていることも踏まえ、全国の他工場においても、高効率かつ停電対応可能な 機器等の導入検討を進めていく予定です。

## 災害時にも貢献するエネルギーシステムと施設の役割

- 役割**  「明治なるほどファクトリー十勝」を避難所として開設(工場併設施設)
- ⇒ 受け入れ可能な避難者数は、約300名
  - ⇒ 稼働可能な設備は、空調・照明・コンセント・トイレ・洗面等

- システム**  停電対応型ガスエンジンで発電した電力を工場および避難所へ給電
- ⇒ 生産設備の継続稼働と避難所の開設に必要な電力を確保



## 避難所(明治なるほどファクトリー)



エントランス



講義スペース

- 当施設は、芽室町が地域防災計画に定める「指定緊急避難場所」に指定自治体と一体となって地域の防災活動に取り組んでいる

## 災害時に避難所で継続利用が可能な設備

